

# 高退協ニュース

高知高退協  
事務局  
2007.3.14

No.145

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸ノ内2丁目11-10  
教育会館内高教組気付  
TEL 088-1822-16822  
088-1822-16822  
郵便振替口座 0165012111893

## 2・11「建国記念の日」に 反対するつどい

（子どもと教育を守る県連絡会  
西森稔代表が主催）が十一日、  
県人権啓発センターで開かれ、  
約二百三十人（高退協からは  
二十名）が参加。野田正彰・  
関西学院大学教授が「改悪教  
育基本法で教育はよくなるか」  
というテーマで講演。このな  
かで、「日の丸・君が代」の押し  
つけとたたかう教職員ととも  
に法廷闘争にかかわってきた  
経験などをのべ、「教育基本法  
のもとで戦後教育が、平和と  
個人の尊厳のための教育とし

### 初歩き 塚地・青竜寺

心配し続けた天候も、皆  
の行いがよかつたのかどうや  
ら降らずにほつとした。国  
民宿舎「土佐」の好意で、  
行きもはりまや橋から塚  
地まで二台のバスで運んで  
もらえたので、歩くだけの  
人・宴会だけの人も含め  
ると、四十人を越える参加  
があった。

てあったことを確信に、これ  
からのたたかひにつなげてい  
きたい」と強調されました。参  
加者の発言では、高知市の老  
人クラブ総会の会場に「日の  
丸」が掲げられていたのを中  
止させ、た事例が報され、ま  
た県母親連絡会の代表は、全  
国一斉学力テスト（四月）に  
反対する、市町村教育委員会  
への申し入れ活動を報告し、  
教育改悪を許さない決意を訴  
えました。

山まで足を伸ばして宇佐  
湾の全景（萩岬から横波  
半島まで）を一望に収める  
ことができた。足の強さ・速  
さがそれぞれ違うので、宇  
佐に入ると次第に列がば  
らばらになってしまったけれ  
ど全員無事に青竜寺まで  
到着、宴会組はお風呂で  
汗を流してから料理・お酒  
そして歓談を楽しんだ。

山の会・高退協合同のこ  
のような催しは、これから  
も是非続けて一緒に身体  
を動かしお互いに交流した  
い。「来年のコースはどこだ  
ろう？・・・」など鬼の笑う  
ようなことを考えながら、  
また国民宿舎のバスに送ら  
れて帰途についた。（小島真子）

### 定期総会・退職者を励ます会案内

2007年度高退協定期総会と06年度  
退職者を励ます会多忙の折で  
多数参加されま

記

定期総会  
日時 4月28日（土）  
午後3時より  
場所 高知城ホール3階会議室  
議題 07年度活動方針等

退職者を励ます会  
日時 4月28日（土）  
午後5時30分より  
場所 高知城ホール4階大ホール  
会費 5000円

### 老声草

今年4月24日に  
文部科学省がおこな  
う一斉学力テストに  
ついての子連の全県  
教育長キャラバンに  
参加しました。

学力テストという私は東京  
でのランク付けの実態を思い出  
します。東京のようになれば今  
以上にいじめもひどくなり、子  
どもたちが苦しむ状況になるの  
はまちがいありません。そう  
ならない前に教育長さんにこのテ  
ストが子どもたちにとつてどう  
いう影響をもたらすか、深く考  
えてもらいたいという思いでキ  
ャラバンに参加しました。

私の住居の隣の町をはじめ近  
隣の5人の教育長さんとお会い  
しました。その中でわかつたの  
は、どの教育長さんも積極的に  
学力テストをするのではないこ  
とです。「国がする」というのだか  
ら拒否できない。うちだけやら  
ないわけにはいかない」という  
答えでした。逆に「意図しなく  
ても競争につながるおそれはあ  
る」と危惧を持っていました。

自分自身も教員時代に学テ闘争  
に関わつた教育長さんは、過去  
に行つた学力テストの経験を教  
育委員会ですら話したということ  
でした。そして県へ参加の報告  
をしばらくなかつたと言つて  
いました。

ですから、公表については当  
然どの教育長さんもランク付け  
につながる公表はしないとはっ  
きり言われました。特に中山間  
の学校数も児童生徒数も少ない  
ところは特定できるので公表に  
は慎重でした。しかし私たちは、  
結果の取り扱いが各委員会や学  
校に任されている状況では何の  
歯止めにもならないということ  
もお話をし、再度不参加をお願  
いしました。

もうひとつつかつたのはどの  
教育長さんも、教育再生会議で  
の論議に強い反感を持っている  
ことでした。教育委員会を監  
視・評価し小さいところは統廃  
合という案には「あまりにも馬  
鹿にしている。地域の実態を知  
らない論議」と露骨に批判して  
いました。

3町村が合併した町の教育長  
さんは、「高校がなくなつて本当  
にさびしくなつた。5年後、10  
年後この町はどうなつていろ  
か。もつと子どもたちが誇りに  
思える地域、1度は出て行つて  
もまた帰ってくるような地域や  
子どもたちを育てたい。そのた  
めにも地域のいいものを伝えて  
いきたい」というお話をされま  
した。学力テストはこのような  
子どもたちの成長を願つて努力  
している地域を壊し、点数だけ  
で子ども・学校・教育委員会ま  
でも評価し輪切りにするもので  
許されません。

学力テストに不参加を表明し  
ている愛知県大山市の教育委員  
会は、国の方針に左右されない  
独自の教育方針を深い議論のう  
えにつくりあげていると聞きま  
した。

教育基本法が改悪された今、  
さまざまな統制や押し付けが上  
からおりてくると思いますが、  
子どもたちにどんな力をつける  
のかみんなで議論しながら、改  
悪の具体化を許さない運動を進  
めていきたいと思つています。

山崎 きよ



### 高教組だより

#### 全国一斉学力テスト について

文部科学省は、中学3年生と小学6年生を対象に、2007年4月24日「全国学力・学習状況調査」(全国学テ)を実施するとしています。

40年前(1961年~1964年)に行われていた「学テ」は、教育のモラル低下、学校間格差を生み出し、文部省(当時)も、わずか3年で中止せざるをえませんでした。それをまた、文部科学省は強行しようとしています。

全国学テは、国家による教育の管理統制を強め、多くの問題を生みみます。

第1に、点数で、教職員、子どもを縛りつけ、教科の創造的な教育がいつそうできなくなります。

第2に、結果の出やすい「ドリル」「テスト」などに学習が流され、子どもの成長発達を阻害します。教職員、学校間の競争をつくり出し、学校と教育の荒廃につながります。

第3に、教職員、学校の勝ち組、負け組をつくり出すことで、教育の責任を教師の「能力」に還元して自己責任の問題に転嫁し、学校の統廃合をさらに進めるものとなります。

そして、今回の全国学テは、算数(数学)、国語の他、学習状況調査が行われます。家庭の状

#### 核廃処分場に 反対する△云を 結成(二月十五日)

高知県内に高レベル放射性廃棄物最終処分場をつくらせないための運動を県レベルで広げていくことを目的とする「高レベル放射性廃棄物処分場に反対する高知の会」が十五日、結成されました。

況まで、子どもたちに問おうとしているのです。しかも、小学校(株)ベネッセコーポレーション、中学校(株)NTTデータという2つの企業に丸投げされて行われます。これだけの個人情報をも、国家と一企業が握ってしまうことに多くの国民が不安を感じています。

現在、県内で、不参加を決定している市町村はありません。子どもと教育を守る高知県連絡会では、県下全ての教育長と対話する全県キャラバンにとりかかっています。その中で、ほとんどの教育長が「地方切り捨ての国のやりかたには頭にきてい」とのことでした。多くの市町村が、全国学テの問題点を十分知らないまま、「国・県がやるから」、「やらなかったら、制裁が怖い」といった消極的な理由で、参加を決定しているのが現状です。

今後、高教組としても、県民に対して、学テの問題点をさらに広め、中止を求める運動に取り組んでいきます。いっしょに、頑張りましょう。

(高知高教組 教文部長 井上裕雄)



高知市の高知城ホールで開かれた結成総会には十八団体の代表が出席。総会では、同処分場を高知県内につくらせないために必要な活動を行いますとの会の目的などを定めた「覚え書き」を確認。略称を「核処分場反対の会」とし、年会費一口千円、事務局を原水協事務局内に設置することなどを申し合わせた。当面の方針として、①核廃棄物を拒否する県条例制定を求める署名の推進、②原子力発電環境整備機構、経済産業省、東洋町など関係機関への抗議表明、③町議会反対議員への激励、④学習会や映画会の開催などを決めました。主な役員は、会長「高橋豊房 事務局長」和田忠明

### 格差社会を考える

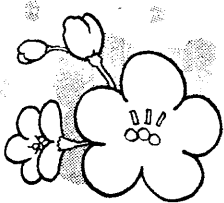
2月18日、人権啓発センターで開かれました。

基調講演に「新自由主義」と格差・貧困——たたくいは新たな段階へ、と題し、しんぶん赤旗の論説委員、友寄さんが2時間用資料を使って解説しました。第2部は「新自由主義に立ち向かう人びと」と題し4名の方

#### 祝 米寿

田所胤雄さん  
島内一夫さん

お二人が元気に米寿を迎えられました。句会・茶会・書道とお元気に活躍されています。



#### 活動日誌

2007年

##### 【1月】

- 6日 高退協・山の会合同初歩きと新年会
- 10日 事務局会
- 県労連旗開き

##### 【2月】

- 11日 「建国記念の日」に反対するつどい
- 14日 事務局会
- 15日 「高レベル放射性廃棄物処分場に反対する高知の会」結成総会
- 17日 退職予定者学習会
- 18日 格差社会を考える
- 25日 高知県母親運動実行委員会

##### 【3月】

- 1日 卒業式ピラ配り

が、雇用・くらし・教育について、それぞれの立場から問題を指摘しました。

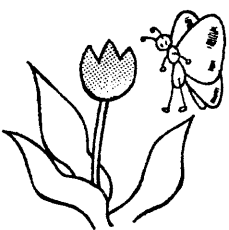
第3部では、「いまこそ共同と連帯のうねりを」と四国を走る、笹岡さんが、一斉地方選・参議選を戦いの年とし、力関係、流れを変えようと、訴えました。高退協13名。

#### 俳句

1月20日(土)  
五台山 牧野植物園

合田青幹  
春を呼ぶ盆栽展にある日差万蕾の梅の開花も四五日か  
吉本伸秋  
走り根のうねりに力大冬木さねかづら大冬枯を灯したる

中内英明  
寒禽に自由の天地木々透けて  
呉茶黄てふ枯木漢方医師の庭  
中内みち代  
剪定や李の棚に跳ねる枝  
枯園にある柔らかき日の温み



小笠原さちを  
正門に大蔵巻の二つかな  
博士描く梅花黄連咲く小鉢  
梅 檀 集②  
一赦免花・いづこ・灯る  
十字架がまた泣いている  
午後5時の丘  
コスモスの根っこ大地を  
離さない  
娘の料理下手で間に合う  
夕餉の膳  
藍よりも青し御国に  
帰る朝  
見えぬ眼に小鳥の来るを  
聞き分ける

### 相撲ミニ知識 (七十五)

林 勤

#### 栃煌山が新人幕

—これにまつわるあれこれ—  
この三月場所、安芸市出身栃煌山が待望の新人幕を果した。本県では平成16年9月場所豊ノ島以来で、本県18人目(戦後五人目)である。

本県出身十八人の階級別人数は、現時点では横綱一人、大関、関脇各三人、小結一人、前頭十人である。出色はなんと言っても玉錦II昭和八年一月、三十二代横綱に昇進、優勝九回(戦前の年二場所時代(但し、昭和二年から七年の間は四場所制)では、双葉山十二回、常ノ花十回に次ぎ太刀山、栃木山の九回と並ぶ)は一級横綱、昭和十三年十二月四日、現役横綱のまま急逝IIである。

三月場所幕内力士四十二人の出身県別人数では、モンゴル七人は別として、青森県五人に次いで本県三人は第二位である。次いで福岡、大分、茨木が二人である。

土佐ノ海と栃煌山は同じ安芸市である。他眞力士の細かい出身市町村まではよう調べていないが、同一市町村で幕内力士同時二人というのは、東京、大阪

など大都市は別として、珍しいことではなからうか。

土佐ノ海と栃煌山は同じ中学校の土俵で励んだ先輩後輩である。今まで本場所開催中には、安芸市役所前の国道沿いに土佐ノ海の力士職が立ち並び、市役所庁舎西側の掲示板には毎日の土佐ノ海の星取表が表示されていた。が、今後はこの力士のほりも掲示も二つ要ることになった。当然のことながら、郷土後援会も二つ結成された。今場所からは当然両力士の対戦も組まれる。場所後には祝勝会も開かれるであろう。安芸市民の中には応援に複雑な気持があるかも知れないが、嬉しい悲鳴であろう。

ベテラン土佐ノ海(平成七年七月新人幕、幕内二番目の年長三十五歳)、新進気鋭の豊ノ島(先場所十一勝三敗で敢闘・技能両賞、今場所は西筆頭に躍進、横綱大関らに初挑戦)、栃煌山(今場所新人幕、一八七cm、一四三kg、均整のとれた体型で差し身よく、寄りを得意とし、若手有望力士の一人)、の健闘を祈念しつつ……。



### 映画

#### 「戦場のアリア」

人の命を奪うことに何の痛痒も感じないのかと腹立たしい出来事が毎日のように起こる。まして戦争ともなると、ミサイ

ル攻撃・劣化ウラン弾・クラスター爆弾など大量殺戮兵器の使用が超大国によって平然と行われ、地上を犠牲者の血で染め、その上、気の遠くなるような半減期を持つウラン(四十五億年)プルトニウム(二万四千年)で地球を汚染し続けている。

第一次世界大戦の主戦場はヨーロッパであるが、この映画では北フランスのある村でそれぞれの塹壕に身を隠して至近距離で撃ち合っていたドイツ軍とフランス軍・イギリス軍(スコットランド)の兵士たちがクリスマスに響いた歌声をきっかけに束の間の休戦を実行し、人間同士の心の交流が行われたという実話の映画化である。

クリスマスイブを祝うという共通の宗教、そして音楽という共通の文化があったとは言え、このような奇跡が起こったという事実はともすれば絶望的になる私たちの心に人間性に対する信頼をよみがえらせる。

故国から届けられたクリスマスツリーを手に、いつ狙撃されるかも知わからない塹壕の外に出てクリスマスキャロルを歌う元

受賞している。最近読み返した「遙かなるケンブリッジ」

もたいへん面白かった。英「帝国」とイギリス人の特質がよく分かった。著者の専門は数学の中でも、最も抽象的な数論という分野だそう、とても理解できる代物ではない。しかしエッセイには文学的な筆力が見事に花開いている。ご本人の言によれば研究している分野の理論は、おそらく数百年の未来にひよつとして物理学を通して工学に利用され、人類の役に立つかも知れないと言っているのであるから

### 秦泉寺残日記

坪井幹之

彦氏のエッセイが面白い。本屋で見つけたら、必ず買って読んでみる。作者は新田次郎と藤原ていの次男だけあってなかなかの文章家である。「若き数学者のアメリカ」で日本エッセイストクラブ賞を



オペラ歌手のドイツ軍兵士。それに呼応してスコットランド軍からはバグパイプの音色。やがて三つの軍の兵士たちは塹壕から出て昨日まで殺しあっていた土の上に歩み寄り、挨拶を交わし、フランスのシャンパンで乾杯する。クリスマスミサがスコットランドの従軍神父によって挙げられる。立ち尽くして祈る独・仏・英の兵士たち。一夜が明け、彼らは協力して死者を埋葬する。

一方、それぞれの国の上層部は勝手に休戦した兵士たちを譴責し、別の戦線へと送る。

この後四年も続く大戦下、この兵士たちの何人が生き残り家族のもとへ帰れたか? また心を通わせた相手方の兵士と再会を遂げることができたか? 何の記録も残っていないが、今もなお語り継がれる戦場の奇跡だそうである。スクリーンで観ることはもう難しいがDVDが出ています。是非観ることをお勧めする。(小島 真子)



### 訃報

石建松夫さんが一月十一日にお亡くなりになりました。九十六歳でした。  
上田速雄さんが二月二十三日にお亡くなりになりました。  
お二人のご冥福を心よりお祈りいたします。

### 再再度 会費納入について お願いします

本年度も残り少なくなりました未納の方は、年会費2000円の納入をお願いします。納入の領収書などお確かめくださいますようお願いいたします。事務局一同

### 新しい革袋に

満七十八歳の春を迎えた。この機会に投稿の雑文の衣装替えを考えた。コラムの題を「残日録」から「残月記」に替えることにした。別に深い理由はない。「残日録」は藤沢周平の小説より借用したものである。冠りの「秦泉寺」は住まいの地名で、ずっと前から高教組、高退協への投稿文の題名に使ってきた。後世、歴史的な古文書にでもなれば一庶民の人生を描いたものとして秦泉寺ものと総称されることになるかも知れない。この題名の由来をあえて言えば、残された月日はわずかとなった、との気持ちが反映されているようである。題名が変わ

12年の高退協会員2回目の投稿です。健康法と言えるかどうか？

今年は、月3回の登山を試みようと年間登山計画を立てました。

1月は6山、2月は5山です。登ると言っても、正確に言えば、ツーリング又は、山岳パトロールではないでしょうか。

# 私の健康法

車で山に向かい、山を写し、



## スキー親陸旅行

二月五日から八日迄三泊四日のスキー親陸旅行に行ってきました。五日高知龍馬空港へ九名の参加者が集い、羽田經由北海道千歳空港へ(ジャンボ機の二階席で快適に)。千歳から連絡バスにて、途中休憩を取りながら目的地のルスツリゾートホテルへ夕刻到着。休憩時に食べたキノコ汁はキノコたっぷりで、冷えた胃袋に染み渡りました。夕食時には、今回のスキーで怪我をせず、体調を崩さないよう、また無事に終わることを念じながらワイワイと力二をたっぶり食しながら賑やかに懇談しました。

二日目は、暖冬の影響で雪の少なさを心配していましたが、二m近くの積雪があり、パウダースノウの中で長距離コースを快適に滑走。滑りの途中にはそれぞれの力量に応じた滑りの練習をしながらもやや曇り空であったが楽しく過ごしました。三日目も同様、晴れ間から眺めるすばらしい眺望と樹水を堪能しながらスキーを楽しみました。午後から雪がちらつき初め休憩を取りながらに滑りでした。四日目は、午前中滑る人お土産を仕入れ人、この四日間日常の生活から解放された気分を味わった名残を残しながら、午後往路を逆に高知空港へ無事到着しました。次回もまた、この一年体に気を付けながら元気に過ごし再会できることを確かめたい、帰路につきましました。

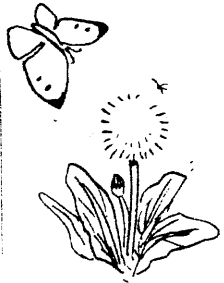
特に最近の名水を汲み持ち帰り、山原資料室に置き、一番の方々に、おいしいお茶・コーヒーを、飲んでもらっています。

過日、岩つづじ山の下見に行つた時、七尾の湧き水の案内に「吉野川源流8ヶ所めぐり12番」とあり、これほど多くの湧き水があることを知り、山も水もの思いです。心の健康に、励みます。

写真写りの良い場所・名水を知らせて頂ければ幸いです。

和田 明

# 老眼鏡



## 「散るぞ悲しき」

小島 真子

クリント・イーストウッド監督の「硫黄島からの手紙」が上映され好評である。私はまだ映画を観ていないが、主演の渡辺謙がアメリカ軍が最も恐れ、かつ畏敬の念を持ったという名将の人間像をつかもうと繰り返し読んだという梯久美子著「散るぞ悲しき」をわが読書会で取り上げた。太平洋戦争の末期、硫黄島で日米が激しく戦つた位の知識はあったが、それ以上は何も知らなかった。

硫黄島陸軍指揮官・栗林忠道は実にユニークな軍人である。アメリカでの生活から、そのおそるべき工業力・国力を充分知っていた栗林は負けることを知りながら硫黄島に赴任する。

そして上陸した相手を水際で迎え撃つ従来の作戦を捨て、8ヶ月かけて地下陣地の構築を始めるのだが、空と海からは連続の爆撃・資材の不足・六十度を越す地熱・噴き出す亜硫酸ガスで作業は困難を極めた。

やがてアメリカ海兵隊6万の上陸。加えて10万の後方支援隊に対し、わずか2万の将兵を率いて三十六日間わたる死闘を繰り広げる。物量に物言わせての海・陸からの猛攻撃に対する日本軍は、砲は壊れ弾も尽きる。残るは小銃か手榴弾または竹槍であったという。食糧はなくなり、わずかに雨水をためた貯水槽も破壊され、将兵は飢えと渇きに苦しむ。

地面にわずかに溜まった泥水にとびついて口をつけた兵：一通信兵の書いた「十七才の硫黄島」によると、戦友の傷からしたり落ちる血に少年は思わず口を開けてしまったそうである。

自決・バンザイ攻撃を禁じ、そこまで苦しい持久戦を将兵に強いた栗林の願いは「本土空襲を防ぎ、その間に終戦交渉を進める」というものだったが、大本営は事態を理解しようとはせず、はやばやと硫黄島を切り捨てた。

栗林は武人であると同時に愛にあふれた人でもあった。留学中のアメリカから、また戦いの最中にある硫黄島から妻子に送った手紙は優しくユーモアと思いやりに満ちている。部下に対して「まよやかな心遣いを忘れず、ねぎらい・励まし」の声をかけ続けた将軍であった。だからこそ皆が「死より苦しい生」を耐え続けたのだ。これから最後の決戦に挑むという時に送った訣別電報には鬼気迫るものがある。大本営はこの電文を都合のいいように変えて発表、辞世の歌まで「悲しき」を「口惜し」に変えてしまった。「悲しき」にこめられた万感の想いを受け止め得なかったのだ。

あれから六十二年がたった。またぞろ憲法を変えて日本を「戦争のできる国」にしようとする動きが強まっている。かつて戦争指導者たちの無謀な開戦と終戦への決断の遅れがこのような犠牲を生んだ。兵士ばかりではない。東京大空襲をはじめ各地への空襲・沖縄戦・そして原爆投下でどれだけの民間人が死傷したか……

二度とこのような国にしない為に、私たち戦争を知る世代が声を挙げなければならないと思う。

# 短歌



## 思い出

山本晶子

碧き空に抽象画のごとく雲流れ飽かず眺むる病室の窓

沈みゆく夕陽時かけて見たりけりかかることこの後にあらんや

浮かびおりし仲秋の月うす白くなりて朝空に溶けゆくを見つ

## 紅き木瓜

神原忠彦

春雷の通りし朝 蕾紅き木瓜の小枝を瓶に挿したり

この週は毎日各科の病院がよひ三割負担身にこたへつ

腰痛み臥しては編みし同窓誌旧友半ばは鬼籍に入りぬ

昭和二十年高知師範卒の「白菱二十年会」誌作成

## 回想 六十年前

叶岡淑子

『あたらしい憲法のはなし』教室の清新の気は今も鮮やかに

焼跡の黒く爛れし講堂に大山郁夫を聴く人の波

(現丸の内高校講堂)

「二・一・スト」なる言葉聞きし頃『世界文学全集』に読み耽りたり (一九四七年)

# 高知城ホール教育相談所の案内

不登校・進路の悩み・生活など子ども達やお孫さんの事について悩んでいる方。共に専門の相談員と話し合ってみませんか。

電話・来所何れでも、何時でもお気軽に相談下さい。

通常は、月・水・金の午後2時から6時迄です。

また、毎月第2土曜には午前10時から午後6時まで相談員が対応します。

秘密厳守 無料です。

高知市丸ノ内2丁目

高知城ホール教育相談所

電話 088-873-0245